**１　包括管理の基本的な考え方について**

本業務実施の基本的な考え方やコンセプト、アピールポイントや包括管理業務に関するノウハウなどを簡潔に記載してください。

**２　実施体制、配置予定統括責任者、具体的な各業務の責任者について**

本業務の実施体制について、協力体制を含めて記載してください。また、配置予定統括責任者については、以下の様式に準じて記載してください。（各業務の責任者も同様に記載してください。）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配置予定統括責任者 | | | | | | |
| 氏名 |  | | 年齢 | 歳 | 実務経験年数 | 年 |
| ビルメンテナンス等の実務経験年数 | | | 年　　　うち業務責任者の経験　　　　年 | | | |
| 保有資格等（全て記載） | | 過去に従事したﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ等の実績(実施年度・立場・業務概要等)と発注者からの評価 | | | | |
|  | | ※主なもの５件程度 | | | | |

※共同企業体の場合は、会計処理の公正性及び明瞭性を確保するための具体的な施策についても記載してください。（公認会計士や税理士等の関与について）

**３　緊急時の対応、事故防止の取組について**

緊急時の体制や事故防止への具体的な対応等を記載してください。

**４　業務工程表について**

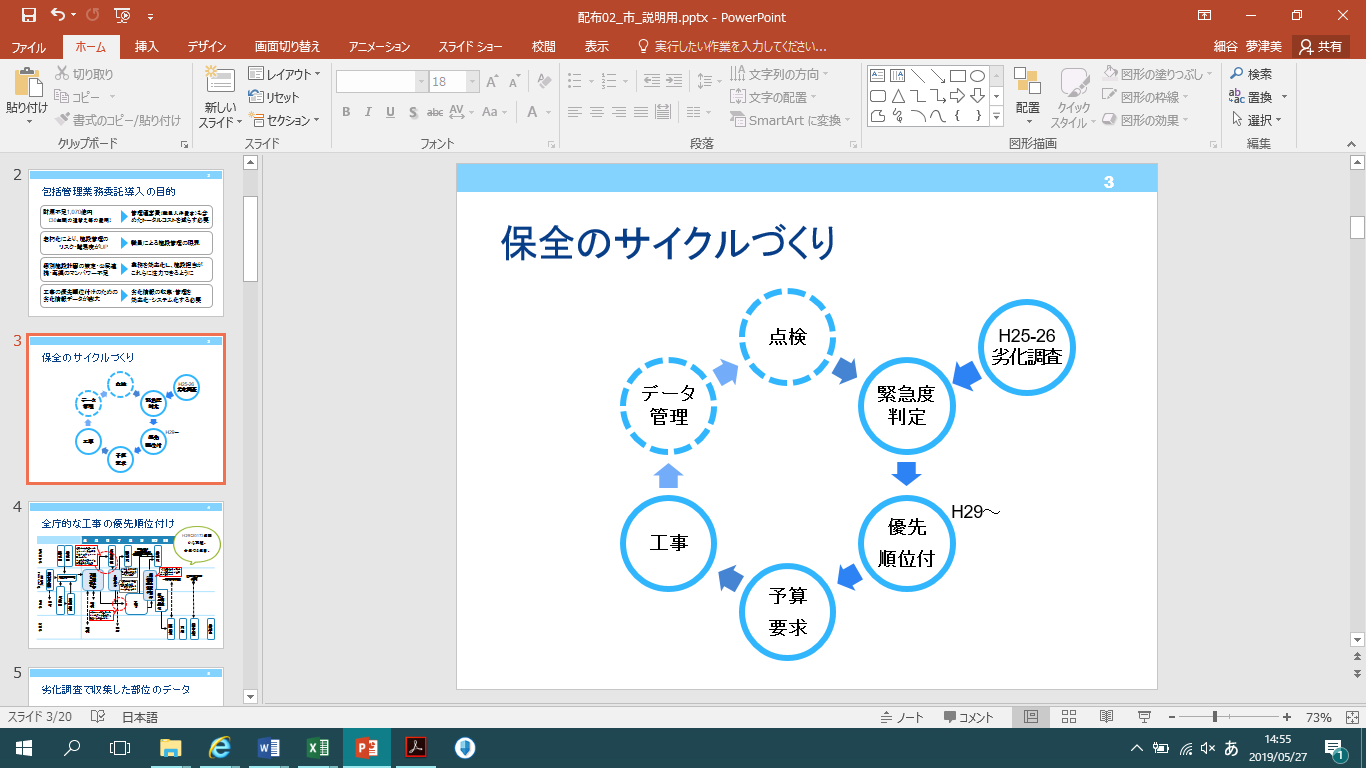
優先交渉権者選定後から契約締結までの詳細協議の期間、契約締結後から事業終了までの期間を区別して、業務工程をわかりやすく記載してください。

※特に詳細協議の期間に実施することについては項目等具体的に示してください。

**５　管理水準の向上の取組について**

本業務導入による管理水準の向上について記載してください。

**６　施設管理情報の集約による施設マネジメントについて**

市では、右図のような施設保全のサイクルづくりを目指して

おり、平成29年度から全庁的に建物維持修繕工事の優先度判定を行っています。今年度から公共施設マネジメントシステムを導入し、令和５年度からの運用開始を目指しています。破線で示したデータ管理や点検結果を緊急度判定につなげる部分を中心に、施設マネジメントの観点から提案できることを記載してください。

また、包括事業者が事業全体をどう回していくのか（事業マネジメント全体のフロー）と、再委託先の事業者からの点検等の実施の申請から実施完了後の承認までの流れ（各業務個別のフロー）、以上２点についての考え方（システム化等）についてもここに記載してください。

**７　市内業者の活用の見込み、育成について**

市内業者の活用や育成方針等を記載してください。

**８　その他の提案について**

付加サービス等、本業務の目的を達成する上で有効な提案があれば、具体的に記載してください。